

今夏におけるトライアルの概要

- ◆ ゴールデンウィーク前後に実施したトライアルに引き続き、今夏のスムーズビズ集中取組期間についても東京港の全コンテナターミナル等でゲートオープン時間拡大のトライアルを実施

[実施期間] 8月19日～8月23日 計5日間

※ お盆明けの貨物が集中する時期に実施

[拡大時間] 早朝 8:30 ⇒ 7:30 (1時間拡大)

夜間 16:30 ⇒ 18:00 (1時間30分拡大) ※ 全ターミナルの受付終了時間(札かけ)を18時に統一
(通常のゲートオープン時間 8:30～16:30)

トライアルの実施結果

1 早朝・夜間の時間帯に車両は分散

- ・ 全体の貨物量は前年同期比で約7%増加
- ・ 全体の車両数の約2割が早朝・夜間の時間帯に来場

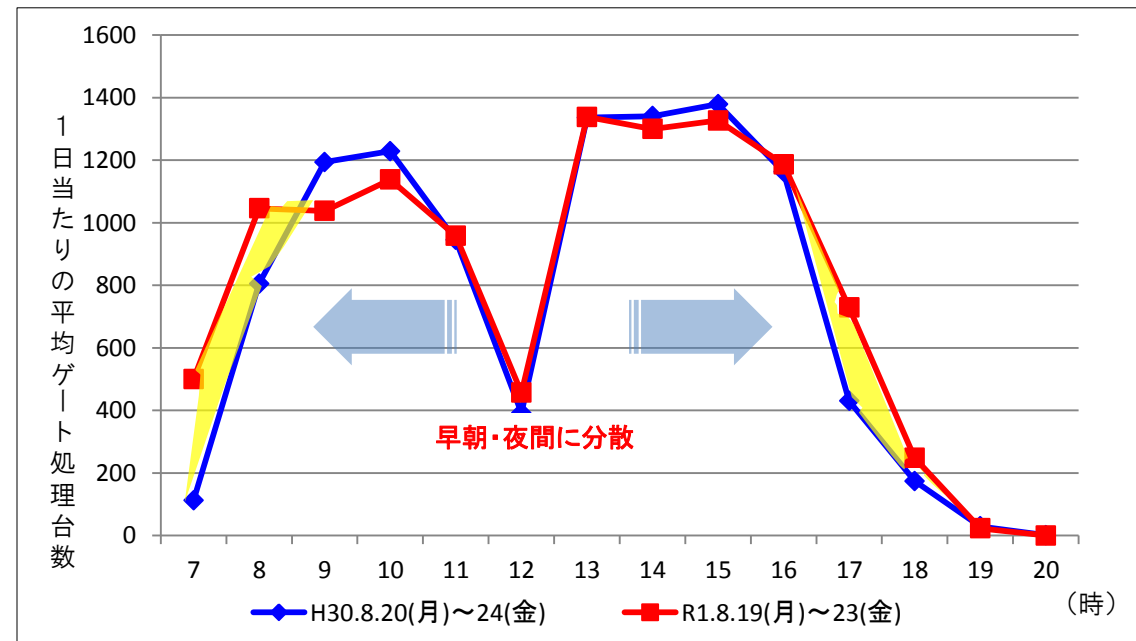
2 早朝のゲートオープンにより午前中のピークは低減

- ・ 9時から10時台に来場する車両が1割減少したことにより午前中の車両が分散化

3 夜間のゲートオープンにより車両は一定程度分散したがピークの低減は少ない

- ・ 通常のピークタイムである14時から16時30分までに来場する車両の一部が16時30分以降にシフト

東京港全ターミナルにおける1時間ごとのゲート処理台数(対前年度比)



今後の取組について

- ◎ 荷主等に対し本大会期間中の①貨物総量の抑制、②輸送・搬出入時間の変更（早朝・夜間配送の促進）などを引き続き要請。
- ◎ 午後の車両のピーク（13時から15時）の分散化を図る必要があるため、対策の周知を早めるとともに、更なるゲートオープン時間の拡大を業界に働きかけていく。